

No. 7	調査課題名：食品の安全性に関する効果的な啓発素材の開発・活用に関する調査					
調査目的	<p>食品安全委員会が行う食品健康影響評価（リスク評価）は一般的に難解であり、その透明性・公正性を確保するための情報提供や意見交換を行う際には、出来るだけ分かりやすく正確に伝えるための十分な配慮が必要である。このため、リスク評価全般を理解する上で必要な、食品の安全性に関する知識の理解促進を図る観点から、行政機関や団体等が作成している食品安全や科学技術に関する用語集、パンフレットやリーフレット等（WEB版も含む）の内容を調査し、その結果によって得られた知見を基に作成した啓発素材について、わかりやすさや使いやすさ等を検証し食品の安全性について考えるための効果的な啓発素材を開発する必要がある。</p> <p>具体的には、一般消費者（高校レベルの科学的知識を持つ方）で食品の安全性に関心を持ち学習意欲のある方を対象とし、リスク評価の理解を助ける食品の安全性について科学的に正確で分かりやすい用語集的な啓発素材を電子媒体で作成し、食品の安全性について考えるための分かりやすく効果的な啓発素材を提供する上での知見を収集することを目的とする。</p>					
その他	進捗状況 (<input type="checkbox"/> で表示)	契約手続き準備中 一般競争入札公告中 調査実施中 <input checked="" type="checkbox"/> 調査終了				
	公告日	H22. 9. 10	契約締結日	H22. 10. 29	履行期限	H23. 3. 31
	調査実施機関	株式会社ノルド				
	契約金額					
	仕様書 (調査内容の詳細)	別紙のとおり [PDF]				
	その他参考資料					